

# 月刊☆里親だより

第56号 2014年6月10日(火) (公財) 全国里親会

## ◆朝日新聞 厚生文化事業団の奨学金

朝日新聞厚生文化事業団は、里親家庭で暮らす子どもたちを対象に進学応援金を支給しています。2015年4月に4年制大学、短期大学、専門学校に進学を希望する人に、入学時の支払いで総額100万円まで。児童養護施設の子どもも含めて20人が対象です。締め切りは8月22日(金)。

詳しくは事業団のホームページをご参照ください。

[http://www.asahi-welfare.or.jp/news/pdf/2014\\_05\\_14\\_01/guideline.pdf](http://www.asahi-welfare.or.jp/news/pdf/2014_05_14_01/guideline.pdf)

## ◆理事会・評議員会を開催

5月25日(木)、東京・渋谷区の「子どもの城」で理事会・評議員会が開かれました。議案は①平成25年度事業報告、②平成25年度収支決算、③理事の選任(評議員会)、④会長・副会長の選任(理事会)など。

平成25年度の事業報告・収支決算については原案通り承認されました(全国里親会ホームページをご参照ください)。

理事については下記の通り選任されました。

会長：星野崇、副会長：御所伸之・木ノ内博道、理事：長井晶子・笹原秀次郎・欠田長平・藤本忠嗣・小田切則雄・赤木睦男・武藤素明・伊達直利・河内美舟、監事：大内善一・外所憲一(敬称略)。

その他、里親信条の改定、平成26年度里親関係要望書などが報告されました。

## ◆『里親だより』100号を発行

『里親だより』100号を5月30日に発行しました。地域の里親会に送り、それを里親家庭にお配りしているので、お手元に届くのが一般的に遅くなる傾向にあります。早く読みたい方は全国里親会ホームページでお読みください。

## ◆全国里親委託等推進委員会を開催

6月2日(月)、厚生労働省において第1回全国里親委託等推進委員会を開催しました。本委員会は里親委託等の推進を図るため関係者による情報共有、意見交

換を行い、里親等の養育技術の向上、里親支援や里親委託等の推進の向上を図るため調査研究を行い、事例集、マニュアル、研修資料を作成して関係方面に提供するため、全国里親会に設置されたものです。

今年度の取り組みは、以下の4つです。

- ① 里親等の養育技術の向上と里親研修の充実を図るため、「里親・ファミリーホーム養育指針ハンドブック」を活用し、里親の養育事例からロールプレイ集を作成する。
- ② 全国で行われている里親サロンの定着とより充実したサロン運営のため、里親サロンのマニュアルを作成する。
- ③ 里親リクルートのため、里親登録の多い自治体、里親会によるリクルートの取り組みなどの調査を行い、里親リクルートに有効な手段を探る。
- ④ 各里親会への情報提供、相互の連携を図るため、ネットワークの強化を確立するための検討。具体的には小委員会を設置して取り組んでいきます。

## ◆東海・北陸ブロックの大会を開催

6月7日(土)・8日(日)、愛知県・蒲郡のホテル竹島で東海・北陸ブロックの大会が開催されました。総勢380人が参加して熱気のこもる大会となりました。

7日13時に開会式。式の後、5つの分科会が行われ、懇親会。翌日は9時から基調講演。九州大学大学院教授、田嶋誠一氏による『成長の基盤としての安心・安全～希望を育むために～』。その後、基調講演のテーマを受けて、シンポジウムが行われました。テーマは『里子の安心・安全を保障するために～里親がすべきこと～』。

最後に、全体会で大会アピール文が採決されて終了しました。次回開催県は富山県です。

## ◆日本ファザーズ・ディ委員会から50万円の寄付

日本ファザーズ・ディ委員会は日本で最もすてきなお父さんを選ぶベスト・ファザー、イエローリボン賞を行っています。今年も父の日に表彰式があり、チャリティーのなかから50万円が全国里親会に贈られました。